

第72期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

- 1P 株主の皆様へ
- 3P 財務の概況
- 5P 会社情報
株式の状況
- 6P 進化し続けるOUGグループ ダイワサミット株式会社
安全・安心をベースに美味しさを追求し、
新しい味をお届けします。



代表取締役社長

勝田 昇

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第72期第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の事業および財務の概況のご報告を申し上げます。

平成29年12月

事業の経過およびその成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の回復には、個人消費など一部に足踏みがみられるものの、企業収益、雇用・所得環境、生産活動は総じて堅調であり、全体として緩やかな回復基調にありました。消費者心理は、日用品を中心に節約志向が依然として続き、回復には足踏みがみられます。

水産物流通業界におきましては、輸入水産物は国際競争の激化などにより、調達コストが高水準で推移し、販売競争が激化するなど厳しい経営環境下にありました。

このような環境にあって、当社グループは、全体最適のグループ経営のもと、販売力・調達力の強化、顧客起点志向の追求、地域に対応したソリューションの提供、業務の効率化、諸経費の節減などに注力し積極的な事業活動を展開してまいりました。

業績の状況につきましては、当第2四半期連結累計期間の売上高は153,419百万円（前年同四半期比99.6%）となりました。損益面では、売上総利益は11,353百万円（前年同四半期比99.9%）となり、営業利益745百万円（前年同四半期比101.2%）、経常利益547百万円（前年同四半期比116.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益123百万円（前年同四半期比44.6%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<水産物荷受事業>

中央卸売市場を核とする集荷販売機能をもつ水産物荷受事業は、取扱数量は増加したものの販売単価の低下により売上高98,157百万円（前年同四半期比99.9%）となりましたが、間接経費全般の節減に努めセグメント利益679百万円（前年同四半期比105.9%）となりました。

<市場外水産物卸売事業>

全国各地を網羅する販売拠点を活かした幅広い流通網をもつ市場外水産物卸売事業は、販売単価は上昇したものの販売数量の減少により売上高55,495百万円(前年同四半期比99.0%)となり、売上高の減少によりセグメント損失166百万円(前年同四半期はセグメント損失64百万円)となりました。

<養殖事業>

九州、四国にて、ハマチ、ブリ、マグロの養殖を展開する養殖事業は、売上高3,063百万円(前年同四半期比87.9%)となりましたが、生産コストの改善による売上総利益率の上昇によりセグメント利益220百万円(前年同四半期比425.7%)となりました。

<食品加工事業>

消費地にある食品加工センターにて水産加工、量販店向けにおにぎり等米飯加工などを行う食品加工事業は、売上高2,302百万円(前年同四半期比86.8%)となり、原材料価格の上昇などによりセグメント損失32百万円(前年同四半期はセグメント損失17百万円)となりました。

<物流事業>

物流センターにおいて、搬入された水産物等を量販店等の配送先別に仕分け、自社便にて配送を行う物流事業は、取扱数量の減少により売上高1,031百万円(前年同四半期比96.4%)、セグメント損失34百万円(前年同四半期はセグメント損失9百万円)となりました。

<その他>

グループの水産物流通を補完するリース事業等その他は、

売上高2,601百万円(前年同四半期比96.5%)、セグメント利益55百万円(前年同四半期比94.4%)となりました。

今後の見通しにつきましては、国内景気は一部に足踏みが見られるものの、緩やかな回復基調にあると予想されますが、海外経済や外国為替相場の動向など先行き不透明な状況にあります。

また、水産物流通業界におきましては、海外調達競争や国内販売競争が激化するなか、消費者の日常消費に対する節約志向は継続するなど厳しい経営環境下にあると予測されます。

当社グループは、コア事業である「水産物荷受事業」および「市場外水産物卸売事業」、また、コア事業を支える「養殖事業」の事業基盤の強化を図るとともに、グループ内の加工機能、物流機能を最大限活用し、グループ総合力の発揮により顧客が求める価値を提供してまいります。

通期の連結業績につきましては、平成30年3月期売上高3,220億円、営業利益26億円、経常利益21億円、親会社株主に帰属する当期純利益15億円を見込んでおります。

期末の配当金につきましては、当社は平成29年10月1日をもちまして、創業70周年を迎え、株主の皆様のご支援に感謝の意を表するため、1株当たり60円の普通配当に10円の記念配当を加え、1株当たり70円を予定しております。(平成29年10月1日付で、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。)

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務の概況

第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成29年9月30日現在)	前第2四半期 (平成28年9月30日現在)	前 期 (平成29年3月31日現在)
資産の部				
流動資産		61,745	55,039	50,634
現金及び預金		2,440	2,099	2,137
受取手形及び売掛金		32,845	28,250	27,524
商品及び製品		25,373	23,409	19,575
仕掛品		0	0	0
原材料及び貯蔵品		354	339	316
その他		883	1,123	1,213
貸倒引当金		△ 151	△ 181	△ 133
固定資産		21,855	21,806	22,021
有形固定資産		10,774	11,065	10,790
無形固定資産		2,443	3,237	2,836
投資その他の資産		8,636	7,503	8,394
投資有価証券		7,381	6,251	7,348
その他		1,560	1,821	1,455
貸倒引当金		△ 305	△ 569	△ 409
資産合計		83,600	76,845	72,656

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成29年9月30日現在)	前第2四半期 (平成28年9月30日現在)	前 期 (平成29年3月31日現在)
負債の部				
流動負債		53,365	51,455	41,583
支払手形及び買掛金		25,090	21,914	17,711
短期借入金		21,850	20,050	17,370
1年内返済予定の長期借入金		1,648	4,744	1,788
未払法人税等		362	307	465
賞与引当金		662	637	693
その他		3,751	3,801	3,553
固定負債		9,540	6,910	9,985
長期借入金		5,655	2,670	5,906
退職給付に係る負債		2,546	2,669	2,579
役員退職慰労引当金		118	110	124
その他		1,220	1,459	1,374
負債合計		62,905	58,366	51,568

純資産の部				
株主資本		18,995	17,710	19,188
資本金		6,495	6,495	6,495
資本剰余金		6,090	6,090	6,090
利益剰余金		6,480	5,225	6,690
自己株式		△ 72	△ 101	△ 88
その他の包括利益累計額		1,700	769	1,899
その他有価証券評価差額金		2,314	1,577	2,546
繰延ヘッジ損益		7	△ 20	6
土地再評価差額金		△ 356	△ 357	△ 356
退職給付に係る調整累計額		△ 265	△ 430	△ 297
純資産合計		20,695	18,479	21,087
負債純資産合計		83,600	76,845	72,656

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

財務の概況

第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
		(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
売上高		153,419	153,990	320,401
売上原価		142,066	142,624	296,175
売上総利益		11,353	11,365	24,225
販売費及び一般管理費		10,607	10,629	21,580
営業利益		745	736	2,645
営業外収益		291	221	486
受取利息		0	0	1
受取配当金		91	83	124
貸倒引当金戻入額		61	—	—
補助金収入		51	44	113
その他		86	92	246
営業外費用		489	488	980
支払利息		102	115	227
無形固定資産償却費		362	362	724
その他		24	11	28
経常利益		547	469	2,151
特別利益		18	12	226
固定資産売却益		18	—	31
投資有価証券売却益		—	12	195
特別損失		—	24	67
固定資産売却損		—	24	24
減損損失		—	—	42
税金等調整前四半期(当期)純利益		565	457	2,310
法人税、住民税及び事業税		402	317	925
法人税等調整額		39	△ 137	△ 357
法人税等合計		442	180	568
四半期(当期)純利益		123	277	1,742
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益		123	277	1,742

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期	前 期
		(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,394	△ 2,594	△ 242
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 941	△ 546	△ 182
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		3,639	2,632	△ 44
IV. 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		303	△ 508	△ 469
V. 現金及び現金同等物の期首残高		2,132	2,602	2,602
VI. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		2,436	2,094	2,132

注記事項 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

OUGホールディングス株式会社

会社概要

主要な事業内容 定款に定められた事業を営むこと、ならびに定款で定められた事業を営む会社およびこれに相当する事業を営む外国会社の株式もしくは持分を保有することにより、当該会社の事業活動を支配、管理することおよびこれに関連する業務を行うことを目的としております。

設立 昭和21年6月12日(創業 昭和22年10月1日)
資本金 6,495百万円
従業員数 連結 1,374名 単独 33名

役員体制

取締役	代表取締役会長	谷川正俊
	代表取締役社長	勝田昇
	取締役	増田安利
	取締役	橋爪康至
	取締役	梅島信也
監査役	取締役	三浦正晴 (社外取締役)
	常勤監査役	玉田耕也
	監査役	富田英孝 (社外監査役)
	監査役	和田徹 (社外監査役)
	監査役	伊藤博通 (社外監査役)
執行役員	常務執行役員	中江一夫
	執行役員	岡田雅之

株式の状況

発行可能株式総数	209,159,000株
発行済株式の総数	55,622,921株
株主数	11,256名

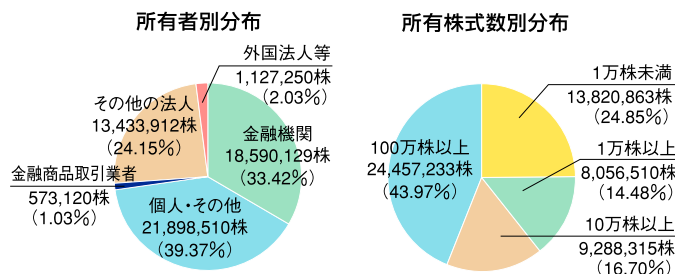
(注) 平成29年10月1日付で、株式併合(10株を1株に併合)を行ったため、発行可能株式総数は20,915,900株に、発行済株式の総数は5,562,292株になりました。

大株主(上位10名)

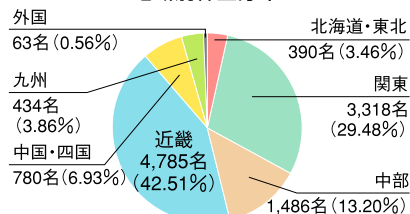
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マルハニチロ株式会社	7,450	13.42
日本生命保険相互会社	2,650	4.77
農林中央金庫	2,636	4.75
株式会社りそな銀行	1,842	3.32
株式会社 みずほ銀行	1,750	3.15
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,519	2.74
OUGグループ従業員持株会	1,155	2.08
株式会社 三菱東京UFJ銀行	1,150	2.07
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社 大丸松坂屋百貨店退職給付信託口)	1,150	2.07
丸大食品株式会社	1,150	2.07

(注) 持株比率は、自己株式(96,300株)を控除して計算しております。
 なお、従業員持株ESOP信託として保有する当社株式(275,000株)は、当該自己株式には含めておりません。

株式分布



地域別株主分布



安全・安心をベースに美味しさを追求し、
新しい味をお届けします。

OUGグループの食品加工事業会社であるダイワサミット株式会社をご紹介します。

同社は、大阪市此花区の「舞洲」に加工場を構え、寿司やのり巻き、おにぎりなどの米飯加工・販売を手がけております。同社では、HACCP認証を取得した生産ライン(全自動炊飯システム)を365日24時間稼働させ、お客様により美味しい製品をお届けするため、最適なタイミングで加工を行い、販売店に配送を行っております。

同社の一貫した生産管理からもたらされる加工技術と安全・安心な品質は、業界での評価も高く、大阪府学校給食炊飯指定工場にも指定されています。

同社の製品で特に、お寿司の盛り合わせ「大阪寿司(美名味)」や販売店内での製造が難しいとされる「鯖巻寿司(京華)」が、量販店を中心に販売され、お客様のご好評をいただいております。

今後とも同社は、グループ各社との連携をさらに深め、常に美味しさを追求し、新しい味、新しい製品の開発にチャレンジしてまいります。



定番の「大阪寿司(美名味)」



海苔巻きに鯖を巻き込んだ人気の「鯖巻寿司(京華)」



ダイワサミットの製品アイテム

会社概要

ダイワサミット株式会社
 代表者：代表取締役社長 大竹 勇人
 住 所：〒554-0041 大阪市此花区北港白津1丁目11番地52号
 T E L：06-6467-2634
 従業員数：85名
 売上高：13億7,900万円(平成29年3月期)

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株 (平成29年10月1日付で、単元株式数を 1,000株から100株に変更しております。)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更等の各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続き用紙のご請求につきましては、三菱UFJ信託銀行(特別口座管理機関)の上記連絡先のお電話(受付時間:土日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)およびインターネット(24時間)でも承っております。
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部 (証券コード 8041)
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.oug.co.jp

免責条項

本報告書に掲載している将来に関する予想については、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな要因の変化により、異なる場合があることをご承知おきください。

Web Information

当社ホームページでは、当社の最新ニュースを株主・投資家の皆様に向け、発信しております。IRニュースや決算発表のページ、動画によるグループ各社の紹介、優待の商品を掲載した株主優待のページなど様々な情報を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。

IR情報



株主優待を
画像等で紹介
しております。

TOP PAGE



COMPANY PROFILE



GROUP について

グループ会社について
動画等で紹介しております。



<http://www.oug.co.jp>

OGホールディングス株式会社

〒553-0005 大阪市福島区野田2丁目13番5号
うおいちニッセイビル5階
TEL:06-4804-3031 FAX:06-4804-3145
URL <http://www.oug.co.jp>